

Vol.106 「自転車通学の状況」

通学や休日など、中学・高校生が自転車を利用する機会は多くあります。自転車は、手軽に使える便利な交通手段として浸透していますが、自転車が関与した交通事故も多発しています。今回は、全国の自転車通学をしている中学・高校生を対象に、自転車に乗っていてヒヤッとした経験や、自転車通学で困っていることを調査しました。

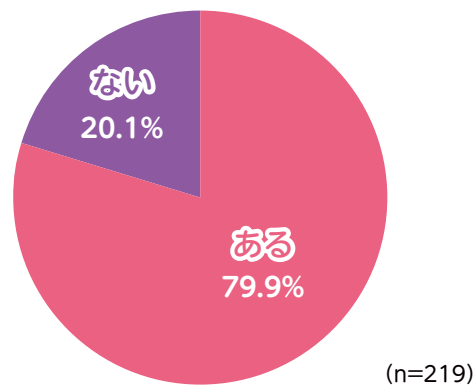
調査概要

調査対象：全国の自転車通学をしている
 中学・高校生の男女219人
 調査方法：インターネットリサーチ
 実施時期：2014年7月



Q 1. 自転車でヒヤッとした経験の有無

自転車に乗っていてヒヤッとした(危ないと思った)経験が「ある」(79.9%)という中学・高校生は多く、約8割が自転車通学中に危ない体験をしていました。



【図1】 自転車に乗っていて、ヒヤッとした(危ないと思った)経験はありますか？(単数回答)

Q 2. 自転車でヒヤッとした内容

自転車に乗っていてヒヤッとした(危ないと思った)内容は、「自転車同士でぶつかりそうになった」、「狭い道路で車に接触しそうになった」、「お年寄りにぶつかりそうになった」など、いずれも重大な交通事故となる寸前が多く見られました。また、「雨が降っていて路面が濡れて滑って転んだ」、「縁石に乗り上げた」という天候や道路状態などの悪さによる事故も起きていました。

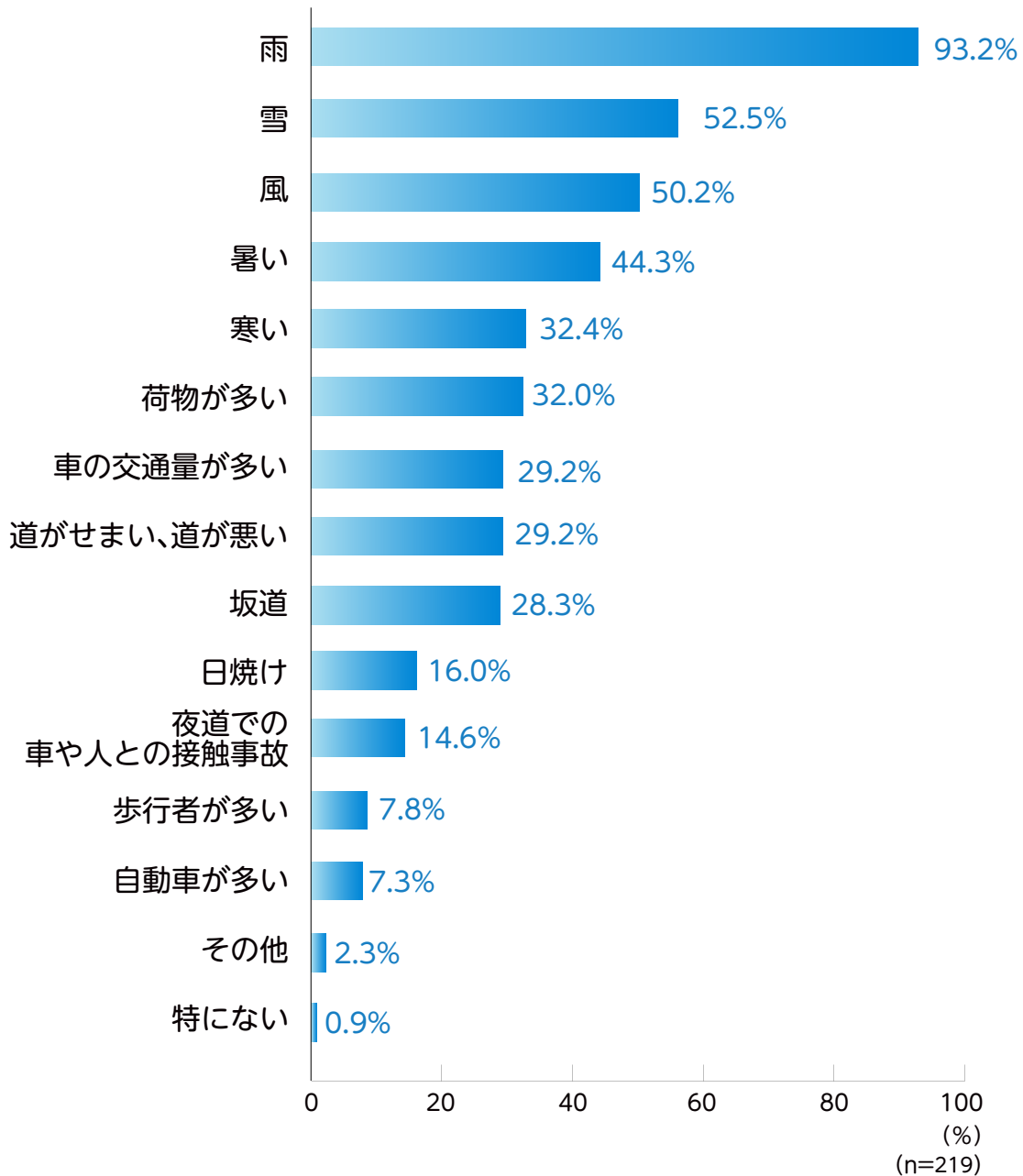
- 自転車同士でぶつかりそうになった。(高校1年生・女子)
- 自転車に乗っていて歩行者に当たりそうになった。(高校3年生・男子)
- 自転車で転んだ。(中学1年生・男子)
- 無灯火で走ってきた自転車と衝突しそうになった。(中学2年生・女子)
- 車にぶつかりそうになった。(高校2年生・女子)
- 狭い道路で車に接触しそうになった。(中学1年生・女子)
- 車にはねられそうになった。(高校1年生・女子)
- 車にぶつかりそうになって転んだ。(高校1年生・男子)
- 車に追い抜かれた時、距離が近くて怖かった。(高校3年生・女子)
- 雨が降っていて路面が濡れて滑って転んだ。(高校2年生・女子)
- 雨の日にすべって川に落ちそうになった。(中学3年生・男子)
- 田んぼに落ちそうになった。(中学1年生・男子)
- 縁石に乗り上げた。(高校3年生・女子)
- お年寄りにぶつかりそうになった。(高校1年生・男子)
- 人が急に飛び出してきた。(高校2年生・男子)

(n=175)

【表1】 自転車に乗っていてヒヤッとした(危ないと思った)ことは、どのようなことですか？(自由回答)

Q 3. 自転車通学で困っていること

中学・高校生が自転車通学で困っていることは、「雨」(93.2%)が最も多く、次に「雪」(52.5%)、「風」(50.2%)、「暑い」(44.3%)、「寒い」(32.4%)といった天候に関することが上位にあげられました。また、「車の通行量が多い」(29.2%)、「夜道での車や人との接触事故」(14.6%)といった交通事情・事故なども困っていました。



【図2】 自転車で通学をしていて困っていることは、どのようなことですか？（複数回答）

 まとめ

警視庁の発表によると、交通事故全体に占める自転車事故件数の割合は、ここ数年 2 割程度と高い水準で推移し、中学・高校生が関与する事故も少なくないようです。自転車は道路交通法では、自動車と同じ車両の一種（軽車両）となり、法律違反をして事故を起こすと、自転車利用者は刑事上の責任が問われ、相手にケガを負わせた場合、未成年であっても民事上の損害賠償責任も発生します。

今回の調査では、中学・高校生が自転車に乗っていてヒヤッとした（危ないと思った）経験は約 8 割と多く、その内容は「自転車同士でぶつかりそうになった」、「狭い道路で車に接触しそうになった」、「お年寄りにぶつかりそうになった」など、交通事故となる危険が潜んでいました。また、自転車通学で中学・高校生が困っていることは、「雨」（93.2%）が最も多く、自転車通学の 9 割以上の生徒が雨をあげています。次に「雪」（52.5%）、「風」（50.2%）、「暑い」（44.3%）、「寒い」（32.4%）といった天候に関することが多くあげられた他、「車の通行量が多い」（29.2%）、「夜道での車や人との接触事故」（14.6%）なども困っていました。

自転車は、その気軽さや便利さの裏にさまざまな危険が潜んでいるようです。自転車通学を行うにあたり、自転車事故防ぐため、中学・高校生の自転車通学におけるルールの遵守やマナーアップが望まれています。

毎月最終
火曜日
更新

KANKO ホームルーム ～学生を読み解くデータ集～

KANKO ホームルームは、学生を取り巻く環境や子どもたちの意識・ライフスタイルについて、多角的に調査・分析し、その結果をお届けしています。
ホームページでは、今回ご紹介した調査データ以外にも様々な情報を掲載しております。

<http://kanko-gakuseifuku.co.jp>